

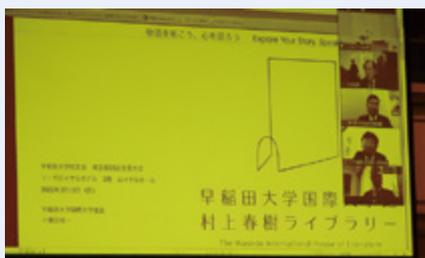
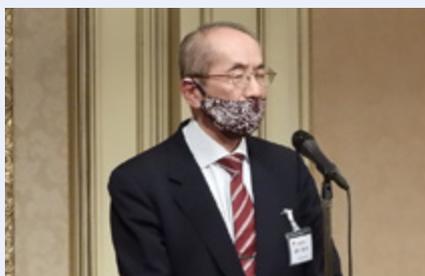


支部大会報告

3月13日(日)午後4時、リーガロイヤルホテル東京のロイヤルホールにて2021年度東京都23区支部大会が開催されました。東京都23区支部長金森捷三郎氏による開会挨拶に続いて、来賓を代表し、早稲田大学校友会代表幹事萬代晃氏より校友に対する感謝と激励の言葉をいただきました。

続いて早稲田大学総長・早稲田大学校友会会長の田中愛治先生よりご挨拶と大学の現況と未来像、そしてそこに至る道程としての“Waseda Vision 150 And Beyond”について40頁近いスライドを駆使したご報告をいただきました。田中総長は総長就任以来あらゆる場面をとらえて大学のビジョンを伝える姿勢が一貫していて、それが大学のイメージアップに貢献していると感じました。ただ、枕として紹介された早稲田大学の入試偏差値がトップになった件は一般選抜の定員および合格者を大きく減らしていることが一因なので、入学方法が多様化しても優れた学生を育成するよう母校の今後の取り組みにいつそう期待するところです。

次に、早稲田大学国際文学館館長の十重田裕一先生による講演『国際文学館(村上春樹ライブラリー)の現在と未来』。2021年10月に開館したばかりですが、村上春樹氏から寄託・寄贈された書籍やレコードなどの資料、建築家・隈研吾氏の改築によりよみがえった4号館、趣旨に賛同して改築費全額を寄付した柳井正氏、研究活動や広報活動を支える気鋭の研究者達、館



内カフェの運営やキャンパスピアノなどのイベントに活躍する現役学生、といった文学館をめぐるエピソードを明るく語っていただき、ぜひ訪れてみたくなりました。今後、日本文学の研究拠点としてますます存在感を発揮することでしょう。

休憩をはさんで各ブロックの代表3名からご挨拶をいただきました。コロナ時代ならではの応援部配信の動画を見ながら校歌、そして前支部長の高田宜美顧問へのサプライズの花束贈呈があり、午後6時、副支部長若葉茂氏による中締めで、和やかなうちにお開きとなりました。

2020年・2021年の支部大会がコロナ禍で中止となり、今回は2019年3月以来、3年ぶりの開催となりました。支部大会を準備された執行部(第3ブロック)の皆様のご尽力に感謝します。事業は進む判断よりも退く判断が難しいものです。複数回のホテルとの折衝、校友課との連絡・相談を経て、直前に来賓・ご講演者全員がオンライン参加となり、会食が折詰持ち帰りとなるなど対応に奔走されました。元々ゆるやかな連合体、親睦組織として出発した東京都23区支部は財政基盤が脆弱なため非常時の出費などには対応しづらく、苦心は一方ならぬものがあつたことと思います。また今回は、出席者が集まりにくい状況のなか、各区稲門会の努力により例年の半数の約150名という予定通りの人数で開催が実現いたしましたことを最後に申し添えご報告を終わります。

(織田理英幹事・広報委員記)

2020・2021稲門祭報告

2020 稲門祭は新型コロナウイルス感染症の拡大により残念ながら中止となりましたが、2020 に引き続き就任された三石由起子実行委員長(81 年次、文京)のもと、2021 稲門祭は昨年 10 月 24 日(日)にホームカミングデーと共にウェブ配信という形で 2 年ぶりに開催されました。

コロナ禍の中、2021 稲門祭実行委員会では、可能な限りギリギリのタイミングまでリアル開催を模索いたしましたが、感染症の猛威には抗えず、新型コロナ感染症感染拡大防止のため校友会事業委員会の決定により、ウェブ配信にて開催となりました。

リアル開催の中止決定から開催当日までは 2 ヶ月あまりしかなく、初のウェブ配信での開催に向けて各本部創意工夫しその準備に当たりました。

特に当方が所属した企画広報本部は当日配信する大隈講堂での各企画の進行管理役、録画配信用の事前動画撮影など、例年にはない様々な作業があり、タイトなスケジュールに肝を冷やしながらも何とか当日を迎えることができました。

当日はホームカミングデーの動画配信チームからの切り替え接続が遅延した以外は大きなトラブルもなく、日本全国はもとより世界各地で活躍される校友の皆様に乗

東京都23区支部 2022年度総会日程

第1ブロック	足立稲門会	6月12日(日)	書面審議
	荒川稲門会	6月15日(水)	アートホテル日暮里ラングウッド
	江戸川稲門会	6月11日(土)	タワーホール船堀
	葛飾稲門会	6月25日(土)	柴又 川千家
	江東稲門会	未定	
	墨田稲門会	未定	
	台東稲門会	11月29日(火)	浅草ビューホテル
	中央稲門会	5月20日(金)	銀座東武ホテル
第2ブロック	板橋稲門会	5月21日(土)	書面審議
	北稲門会	7月16日(土)	ラミアアピータ
	新宿稲門会	10月5日(水)	国際会議場
	千代田稲門会	6月3日(金)	未定
	豊島稲門会	6月3日(金)	IKE・Biz としま産業振興プラザ
	中野稲門会	6月4日(土)	中野サンプラザ 13 階宴会場
	練馬稲門会	7月9日(土)	ココネリ・ホール
	文京稲門会	6月25日(土)	後楽園飯店
第3ブロック	大田稲門会	5月28日(土)	プラザ・アベア
	品川稲門会	9月10日(土)	未定
	渋谷稲門会	未定	
	杉並稲門会	5月22日(日)	早稲田大学井深ホール(懇親会予定なし)
	世田谷稲門会	6月4日(土)	銀座ライオンビル6階 クラシックホール
	港稲門会	対面開催なし	後日会報にて書面開催の予定
目黒稲門会	7月17日(日)	ホテル雅叙園東京 2階華しずかの間	

しんでいただけたのではないかと自負しております。

これも偏に 23 区支部の各稲門会皆様はじめ、各方面の校友皆様、校友会事務局皆様の御協力があったのことに改めて御礼申し上げます。

また、稲門祭の財務を支える記念品購入や直接の寄付による御協力は、他県の支部が苦戦している中、23 区支部は抜きん出て高達成率となり、全国の支部の中で例年以上の存在感を示すことができました。

その結果、全体の寄付や記念品購入、広告出稿料は低迷したものの、リアル開催で支出する予定の経費が大幅に削減されたこともあり、母校支援の寄付を例年以上に実施できたことは喜ばしいことであると思います。

(須田康裕幹事記)

2022稲門祭【10月23日(日)開催予定】記念品

10,000円コース



バックパック

6,000円コース



早稲田てまり
(松本お姫様てまり)

4,000円コース



ネクタイ



赤ワイン



ロングニットマフラー

2,000円コース



ゴルフボール



ジェットストリーム
ボールペン



ステンレスミニボトル

■稲門祭記念品 お申込先

2022稲門祭記念品申込係 株式会社デューク・コーポレーション内(担当:内田)
email : info@waseda-shop.com HP : http://www.waseda-shop.com

- 発行日 2022年4月19日/第21号
- 発行所 〒107-0062 東京都港区南青山6-2-9 南青山NYKビル10階 旭産業株式会社
- 発行者 東京都23区支部長 金森捷三郎(第3ブロック)
- 広報委員 齋藤誠造(荒川稲門会) 織田理英(江戸川稲門会) 大野修一(豊島稲門会)
藤森敬光(中野稲門会) 谷口和彦(文京稲門会) 佐藤裕彦(大田稲門会)
勝山宏則(品川稲門会) 橋本信博(港稲門会)